

## お知らせ

日本アクセス研究会と Vascular Access Society (VAS) との交流について

7<sup>th</sup> VAS congress がイスタンブールで 5 月 5 日—7 日に開催されました。日本アクセス研究会(JSDA)より大平理事長以下、川西、佐藤、土田、久木田、深澤、小川評議員が参加いたし、日本のガイドラインを始めとして VA の現状を発表しました。その際に VAS committee と協議を行い、今後 VAS と JSDA が相互に交流を行うことが決定し、その交流文章への調印を行いました。

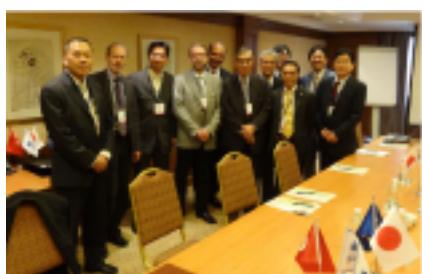
VAS congress は 2 年毎に開催されるため、その間は本邦での交流となり、来年度第 16 回大会（名古屋、会長：佐藤 隆）にて VAS-JSDT joint symposium が企画される予定となっております。

皆様には、是非交流セッションに参加されると同時に、次回 VAS congress (2013 年 4 月 25 日—27 日、プラハ)に演題登録をお願いいたします。

VAS と JSDT 調印式の写真を参照ください。



調印文章を持つ、大平理事長と V Mickley (VAS 会長)



調印後、左より土田、M.K. Widmer (VAS 事務局長)、P. Haage (前 VAS 会長)、V Mickley (VAS 会長)、S. Baktiroglu (VAS congress 会長)、大平、川西、小川、佐藤、深澤、久木田